

八旗  
赤旗

# 川内再稼働許さぬ 市民抗議

九州電力は10日、川内原発1号機（鹿児島県薩摩川内市）を再稼働させる作業を11日午前10時半から開始すると発表しました。

## 九電きょう午前にも

九州電力が川内原発1号機を11日に再稼働すると正式発表した10日、原発の立地する鹿児島県薩摩川内市の原発正面ゲート前では前日に引き続き市民の抗議集会が行われました。

九電は11日午前10時半ごろ、核分裂反応を抑える制御棒の引き抜き作業を始め、原子炉を起動。同日午後11時ごろには、核分裂が連鎖的に生じる臨界に達する予定だといいます。

九州電力が川内原発1号機を11日に再稼働すると正式発表した10日、原発の立地する鹿児島県薩摩川内市の原発正面ゲート前では前日に引き続き市民の抗議集会が行われました。早朝からゲート前に詰めかけた約400人が「無責任な再稼働は認められない」と声を震わせ

ました。

首相官邸前で抗議行動を続ける首都圏反原発連合のミサオ・レッドウルフさんが「全ての原発をなくすことが私たちの目標」と全国の連帯の意思を示すと、大きな拍手が湧きました。

主催の「ストップ3・11鹿児島県実行委員会」を代表して発言した向原祥隆さんは、「今日も明日も一歩も引かず、抗議の声を上げ続けよう」と力強く呼びかけました。

集会には日本共産党の眞島省三衆議員、いせだ良子参院比例候補、まつざき真琴県議が参加。眞島氏は、避難計画のあいまいさに多くの住民が不安を抱いている下で「全ての疑問に答えが出せない限り、再稼働は認められない」と訴えました。

同原発から30キロ圏内の鹿児島県日置市から参加した町田博文さん（64）は「強引に再稼働を進める国と九電の姿勢に憤りを感じます。強く抗議したい」と力を込めました。

↓関連⑥面



川内原発の正面ゲート前で抗議の声を上げる集会参加者11日、鹿児島県薩摩川内市